

## 平成24年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アイレップ

コード番号 2132 URL <http://www.irep.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 紺野俊介

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 室井智有

TEL 03-5464-3398

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年9月期第1四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成23年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第1四半期	7,889	113.1	172	67.5	177	61.7	100	55.3
23年9月期第1四半期	3,702	40.9	102	29.5	109	52.2	64	110.9

(注) 包括利益 24年9月期第1四半期 81百万円 (2.8%) 23年9月期第1四半期 79百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第1四半期	3,701.48	3,659.61
23年9月期第1四半期	2,400.61	2,372.82

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第1四半期	7,863	2,533	32.2
23年9月期	6,393	2,492	39.0

(参考) 自己資本 24年9月期第1四半期 2,533百万円 23年9月期 2,492百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00
24年9月期	—	—	—	—	—
24年9月期(予想)	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,835	35.0	411	△0.4	413	△1.3	199	△26.8	7,321.06
通期	30,150	20.7	858	13.1	860	12.1	442	3.6	16,212.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期1Q	27,580 株	23年9月期	27,580 株
② 期末自己株式数	24年9月期1Q	316 株	23年9月期	316 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期1Q	27,264 株	23年9月期1Q	27,067 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(6) 重要な後発事象 .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	8
(2) 主要な連結子会社の業績の概況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種の政策効果などを背景に緩やかな景気の改善が続いているものの、雇用情勢は依然として厳しい状態にあり、電力供給の制約や原子力災害の影響に加え、欧州の政府債務危機による海外景気の下振れ懸念など、景気を下押しするリスクが存在し、実体経済の先行きについては引き続き厳しい状況が続くものとみられております。

一方、当社グループが関連するインターネット広告市場においては、平成22年の広告費が7,747億円（前年比9.6%増：株式会社電通調査）と順調に市場が拡大しております。そのうち、当社が専業とするSEM市場は2,035億円（前年比19.0%増）と引き続き成長を続けており、さらに、モバイル広告に関しても1,201億円（前年比16.5%増）と大きく伸長しております。

このような状況にあつて当社グループ（当社及び連結子会社1社）は、前期に引き続きリスティング広告とSEOを中心としたSEM事業を、SEM専業企業として技術志向のマーケティング支援を中心として行ってまいりました。東日本大震災後もリスティング広告を中心に業績を伸ばしており、モバイルSEMソリューション、リスティング広告とアフィリエイトマーケティングを組み合わせたマーケティングソリューション、自社サイトの運営など関連サービスの提供も進めております。また、SEMやアフィリエイトマーケティングを中心として広告主のマーケティングを最適化する「デジタルマーケティングエージェンシー」への転換を加速し、デジタルマーケティング領域における強固なポジションを確立すべく、戦略を推進しております。具体的には、デジタルマーケティングの実践における戦略策定から効果検証までの一連の業務を統合管理するデジタルマーケティングプラットフォーム「Marketia（マーケットピア）」の本格稼働、グローバル関連広告ソリューションのような新サービスの提供などを開始いたしました。

また、連結子会社である株式会社レリバンシー・プラスにおいては、広告代理店を対象としたSEMサービス事業を実施しております。一方、親会社であるデジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社とも協力して事業を推進する体制にあります。これらにより、SEM領域における事業シナジーの強化やスケールメリットの追求ならびに更なる経営効率化を行い、グループの経営一体化及びネット広告市場における競争力を強化しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高7,889百万円（前年同期比113.1%増）、営業利益172百万円（同67.5%増）、経常利益177百万円（同61.7%増）、四半期純利益100百万円（同55.3%増）となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの業績の記載を省略しております。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて1,469百万円増加し、7,863百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加に伴う現金及び預金の増加538百万円及び売掛債権の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加785百万円等によるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べて1,429百万円増加し、5,330百万円となりました。これは主に、仕入債務の増加に伴う買掛金の増加1,669百万円等によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末と比べて40百万円増加し、2,533百万円となりました。これは主に、配当金の確定により40百万円減少するも四半期純利益100百万円の計上により利益剰余金が60百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における連結業績につきましては、平成23年11月14日に公表いたしました連結業績予想に対し、売上高・利益共に概ね計画どおり推移しております。通期においても計画どおり推移するものと考えており、現時点におきまして連結業績予想に変更はありません。

今後、経済情勢や業務の進捗状況等により変動の可能性が生じた場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,548,630	2,087,235
受取手形及び売掛金	3,919,681	4,704,963
その他	141,345	154,143
貸倒引当金	△4,709	△5,878
流動資産合計	5,604,949	6,940,464
固定資産		
有形固定資産		
建物	940	940
減価償却累計額	△663	△677
建物(純額)	276	262
工具、器具及び備品	78,764	83,126
減価償却累計額	△38,230	△43,762
工具、器具及び備品(純額)	40,534	39,364
有形固定資産合計	40,810	39,626
無形固定資産		
のれん	17,885	16,020
その他	59,429	75,959
無形固定資産合計	77,314	91,979
投資その他の資産		
その他	671,491	792,453
貸倒引当金	△784	△784
投資その他の資産合計	670,706	791,668
固定資産合計	788,831	923,274
資産合計	6,393,780	7,863,738
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,909,620	4,578,719
短期借入金	200,000	200,000
未払法人税等	185,919	49,592
賞与引当金	12,379	36,177
その他	544,906	440,216
流動負債合計	3,852,826	5,304,705
固定負債		
その他	47,990	25,444
固定負債合計	47,990	25,444
負債合計	3,900,816	5,330,149

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,640	545,640
資本剰余金	535,640	535,640
利益剰余金	1,343,739	1,403,760
自己株式	△44,807	△44,807
株主資本合計	2,380,211	2,440,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,751	93,356
その他の包括利益累計額合計	112,751	93,356
純資産合計	2,492,963	2,533,589
負債純資産合計	6,393,780	7,863,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	3,702,191	7,889,891
売上原価	3,151,741	6,972,219
売上総利益	550,450	917,671
販売費及び一般管理費	447,609	745,364
営業利益	102,840	172,307
営業外収益		
受取配当金	2,887	2,900
持分法による投資利益	3,320	—
受取販売協力金	—	1,904
その他	974	782
営業外収益合計	7,181	5,588
営業外費用		
支払利息	—	292
株式交付費	189	—
その他	—	30
営業外費用合計	189	322
経常利益	109,833	177,572
税金等調整前四半期純利益	109,833	177,572
法人税、住民税及び事業税	1,694	47,027
法人税等調整額	43,692	29,627
法人税等合計	45,387	76,655
少数株主損益調整前四半期純利益	64,445	100,917
少数株主損失(△)	△532	—
四半期純利益	64,977	100,917

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,445	100,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	14,887	△19,395
その他の包括利益合計	14,887	△19,395
四半期包括利益	79,333	81,521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,865	81,521
少数株主に係る四半期包括利益	△532	—



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年10月1日至平成22年12月31日)

報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、リスティング広告とSEOを中心としたSEMサービス、モバイルSEMソリューション、リスティング広告とアフィリエイトマーケティングを組み合わせたマーケティングソリューション及び自社サイトの運営などを行うデジタルマーケティング事業と、当社が保有する検索エンジンマーケティングのノウハウを提供して太陽光発電システムの販売サイトを運営するグリーンエネルギーマーケティング事業の2つの事業セグメントから構成されております。

しかし、これらのセグメントはいずれもSEMサービスとして提供するサービス及び手法が似通っており、経済的特徴、サービスの提供方法及び販売方法、業種に特有の規制環境等が概ね類似するため、これらを集約し「デジタルマーケティング事業」を単一の報告セグメントとしております。

当社グループは、事業を集約し「デジタルマーケティング事業」の単一セグメントとしているため、その他のセグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成23年10月1日至平成23年12月31日)

当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

当社グループの事業は、サービスの提供にあたり、製品の生産を行っていないため、当該記載を省略しております。

## ②仕入実績

当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの仕入実績の記載を省略しております。

なお、当第1四半期連結累計期間における仕入実績を仕入先別に示すと、次のとおりであります。

仕入先	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	前年同四半期比 (%)
ヤフー(株) (千円)	3,371,533	100.1
Google, Inc. (千円)	2,677,660	116.3
その他(千円)	862,788	392.4
合計 (千円)	6,911,982	123.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③受注状況

当社グループの事業は、受注の確定から売上の計上までの期間が短いため、受注状況についてはその記載を省略しております。

## ④販売実績

当社グループは、デジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの販売実績の記載を省略しております。

なお、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)	
	金額(千円)	割合 (%)	金額(千円)	割合 (%)
デジタル・アドバイジング・コン ソーシアム(株)	—	—	2,754,752	34.9

## (2) 主要な連結子会社の業績の概況

## 株式会社レリバンシー・プラスの業績の概況

当第1四半期累計期間における株式会社レリバンシー・プラスの売上高は2,806百万円、営業損失4百万円、経常損失4百万円、四半期純損失4百万円であります。